

呼吸器外科

《概要》

当科は、気管気管支、肺、縦隔、胸壁などの外科疾患を担当している。当院は呼吸器外科専門医認定機構の基幹病院である。泉佐野市、貝塚市、泉南市、阪南市、熊取町を中心に南大阪、泉州地域の住民に対し、健康維持増進のため、必要とされる呼吸器外科医療を質の高いレベルで提供することに努めている。

呼吸器外科専任スタッフとして、呼吸器外科部長、尹亨彦と、呼吸器外科医長、大倉英司との2名で担当し、外科スタッフの協力のもとで診療を行った。呼吸器外科専任スタッフおよび、外科、肺腫瘍内科、診断・治療放射線科、病理・生理機能を中心とした臨床検査科、外来Bブロック、7階海側を中心とした病棟、麻酔科を中心とした中央手術部、事務などのスタッフと協力の下、ほぼ全患者さんにクリニカルパスを用いて、高品質で均一な医療提供に努めた。

《実績》 2008年1月1日～12月31日

疾 患	症例数
良性肺腫瘍	1
非腫瘍性良性疾患	0
肺癌	31
転移性肺腫瘍	9
気管腫瘍	0
胸壁腫瘍	0
縦隔腫瘍	5
炎症性肺疾患	4
膿胸	3
嚢胞性肺疾患	0
気胸	23
胸部外傷	2
その他の呼吸器手術	2
生検	8
全手術総数	88
上記88例うち胸腔鏡手術	64

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2008.4～2009.3)

番号整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	当院における80歳以上高齢者肺癌切除例の臨床的検討-積極的縮小手術の有用性	大倉英司 尹 亨彦	日本呼吸器外科学会雑誌	22	625-630	2008
2	18F-FDG PET が有用であった肺癌術後胸壁再発の1手術例	大倉英司 尹 亨彦	日本呼吸器外科学会雑誌	22	1001-1006	2008

(2) 学会研究会報告 (2008.4～2009.3)

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	巨大肺嚢胞に対する胸腔鏡下手術の検討	大倉英司	日本呼吸器外科学会総会	2008.5.29